

## できるかな？

保護者の皆様には、休業期間中、子供たちが「知る楽しさ」「学ぶ楽しさ」を味わい、学習習慣の維持、学習意欲の向上のために、ご協力いただきたいと思います。

5月1日

保護者の皆様には、休業期間中、子供たちの「知る楽しさ」「学ぶ楽しさ」を味わい、学習習慣の維持、学習意欲の向上のために、ご協力いただきたいと思います。

今日は、「数」に注目してみましょう。

① 数を 漢字を使って書くと「一」「二」「三」「四」「五」「六」「七」「八」「九」「十」・・・となります。  
もっと大きくなると「十一」「十二」・・・「二十」・・・「百」「百一」・・・「千（せん）」・・・「万（まん）」・・・  
「億（おく）」・・・となります。

② 数を 算数の数字を使って書くと「1」「2」「3」「4」「5」「6」「7」「8」「9」「10」もっと大きくなると「11」「12」・・・「20」・・・「100」「101」・・・となっていきます。

主に算数で使う1、2、3・・・のような数字のことを「算用数字（さんようすうじ）」と言います。大きな数を、漢字や算用数字を使ってたくさん書いてみましょう。気がついたことを、忘れないようにノートに書いておきましょう。

1年生は、数が「いくつといくつ」なのか、いえにあるおはじきなど同じものを動かしながら例（れい）のように言ってみましょう。

例（れい）「8は2と6です。」「8は5と3です。」 「6は1と5です。」「6は3と3です。」

さあ、チャレンジしてみましょう。

5月7日

保護者の皆様には、休業期間中、子供たちの「知る楽しさ」「学ぶ楽しさ」を味わい、学習習慣の維持、学習意欲の向上のために、ご協力いただきたいと思います。

漢字で数を書く 算用数字で数を書くことで気づいたことはたくさんあったでしょうか。

漢字で書くと ・「十」や「百」などちょうどの数は短く書ける ・長くなる ・わかりにくいなど

算用数字で書くと ・見てすぐ分かる 短い ・「0」がある など

「気がついたこと」に書いた人もたくさんいたのではないのでしょうか。

今日から東京都の区の名前にチャレンジしていきましょう。

皆さんが住んでいる足立区（あだちく）を含め（ふくめ）て23の区が東京都にあります。

足立区は東京都の中でいちばん北にあります。足立区のまわりの区からチャレンジしましょう。

葛飾区（かつしかく） 墨田区（すみだく） 荒川区（あらかわく）

北区（きたく） 足立区を含め5つの区の名前にチャレンジしましょう。

「葛」や「墨」は、画数が多いからむずかしいかな。

【豆知識】

荒川区には荒川は流れていません。墨田区の「墨」と墨田区を流れている隅田川（すみだがわ）の「隅（すみ）」は、漢字が違（ちが）っています。

足立区の北は都道府県のと看に出てきた埼玉県（さいたまけん）です。

さあ、チャレンジしてみましょう。